



つるかめ通信 新春号

2023.1.1 発行



あけましておめでとうございます！洋上からの綺麗な初日の出は見られましたか？今年もチーム鶴亀をどうぞよろしくお願い致します～！
去年の話になりますが、12月に楽しいイベントをやったんです～♪約1年鶴亀で働いて、今は唐桑が牡蠣ホタテの養殖を親方の右腕として頑張っているひかるくと、今年の夏に鶴亀を手伝ってくれて、今はさまざまな地域の漁業を研修していて、将来は自分で魚を獲って、それを調理して食べてもらいたいという目標を持つ大畑くんの2人で「新米漁師2人の一日限りの漁師居酒屋」をオープンしました！自分たちが養殖した、獲ってきた魚を使って、メニューも2人が考えて調理しました。ホタテの刺身や牡蠣のうどん、エイの唐揚げやみ鯖などなど、盛りだくさんなメニューとなり、みなさんお酒もとっても進んでました♪漁師になるべく気仙沼に来た若い2人が、頑張ってくれてとっても嬉しかったです。また第2回もやりたいという話もあるので、気仙沼にいっしょする時はぜひ先輩漁師の皆さんからも背中を押してやってくださいー！
2023年ものんびり楽しく過ごしながらも、少しは挑戦できるような1年にしたいと思います～！がんばるぞー！（さちを）



新年の巻

作：ひろな



新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。2023年も健康第一！でゆるく楽しく過ごしていきたいです～！
さて、年末年始は例年のごとく、地元山口県に帰省しております♪歳を重ねるごとに、家族と過ごす時間が貴重なことだと実感してきました。気仙沼でのあんな話やこんな話をしながら、実家でのんびり過ごしたいと思います～(^^)もはや、気仙沼も第2の故郷のような感覚ですが（笑）娘や孫のようにいつも気にかけてくれる地元の人があたへたくさんいて。お魚やお野菜をいただいたり、ご飯を作ってきてくれたり、「元気か～？」と連絡をくれたり、本当に感謝感謝の日々です。最近、どこかに出かけて帰ってくると唐桑半島の景色と海の香りで、「あ、帰ってきたな～」と安心します。みなさんが魚を終えて沖から帰ってくる時は、この何倍、何十倍もほっとするような、安心するような感覚なのでしょうか、！？
あ、そういえば移住して5年になる私ですが、こないだ「のりこけろ。（のりちょうだい）」と言われ、なにを言っているのかわからず戸惑いました（笑）自分ではだいふ唐桑弁に慣れてきたと思いこんでいたけど「なんだおめーもまだまだだな。」と言われ、ちょっとへこみました。「初心忘るべからず」ということですかね。まだまだのびしろがあると思って、これからも日々成長していきたいものです！（みどり）



洋上遥か連日操業されている皆様に謹んで新年のお喜びを申し上げます。2023年もどうぞよろしくお願い申し上げます。今年の初日の出はいかがでしたか?!皆さままきと航海の安全と帰りを待つご家族の健康と幸せを祈った事と思います。私たちが元朝参りでは沖にいる皆様各船の安航と大漁、一日も早い帰港をお祈りさせていただきました。日本海側はクリスマス頃から年末年始大荒れで雪とも戦いのようですが、気仙沼は雪もなく毎日いい天気です。感謝感謝でいい新年を迎えました。
さて、年始からお詫びと訂正をさせていただきます。先日帰港された第5八〇丸の局長さんに「ハイカカオチョコ食べ足りないんでない?!」と言われ一瞬「?」となりました。つるかめ通信に書いた事すらすっかり忘れておりましたー（汗）（▽▽）はいそうです、一過性のフームで終わりました（笑）まったく痩せておりません（涙）むしろ益々?!ヤバイ! どうしよう…そんな状態です（苦笑）。某船頭さんはつるかめ通信を見てすぐ奥さんに沖から連絡をし、私が痩せたらしい、奥さんもハイカカオチョコを買って食べると言ったそうで、お二人にお会いして「あれ?」って笑われました。もう恋煩いでもしなければ痩せないのか? 痩せないから恋煩いができないのか?! 卵が先かニワトリが先かみたいな答えのないルースに陥っております。今年こそは少しは痩せて、楽しく、たまに美味しいものをいただきながら健康第一で日々過ごせればなあと思っております。以上、50の抱負でした。（のりこ）



あけましておめでとうございます！クリスマスもお正月も連日操業本当にお疲れ様です！陸からみなさんの安全航海と大漁を日々祈っております。
さて、2022年は私にとって初めて子どもが生まれて、大きな変化のあった年でした。あっという間に過ぎた1年でしたが、うみはすっかりハイハイも上手になり、つかまり立ちまでできるようになりました。1年前はこの世界に生まれてもなかったのに。そう考えると、私たち大人はこの1年でどんな成長をしたかな、と考えてしまいます。赤ちゃんの成長は本当に凄まじいですね。
でもきっと今航海から初めて乗った方や、若手の方々は、1年前にはできなかったことができている、まわりの人たちにとってはできて当たり前だからなかなか褒められる機会も少ないのかもしれませんが、陸にいる私たちより1年での成長や変化は凄まじいはず。私たちからエールを送ります！いつもおつかれさまです！ありがとうございます！みなさんなくては、気仙沼のマグロ漁船の未来はないので、辛いことも大変なこともあると思いますが、いつも私たちが応援しているということ、忘れないでください！2023年もがんばれーっ！
それではみなさま、今年もよろしくお願い致します！（えま）

